

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2 3 48 55	コロナの解釈変更に伴い、利用者の外部での活動機会が増加することとなりそうだが、依然、見通しが立たないのが実情。	以前まで開催していたカフェや、地域との交流を徐々に開催する。外出、外泊も可能となるよう調整していく。	自治会、民生委員、地域包括等、各所と連携し、今後の新たな取り組みアイデア・工夫等のアドバイスを頂きながら取り組む。	12ヶ月
2	11 12 13	コロナ禍の最中にスタッフの入れ替わりが進んでおり、あらゆる取り組みを経験してきたスタッフが大きく減っている。今後は徐々に以前の業務に戻していくことが増えるに伴い、スタッフのモチベーションの維持が課題。	ケアの本質を理解し、向上心を持ったケア、目標管理の維持向上。チーム協同力を高め、日々の業務内容改善を目指す。	個々の目標管理を細かく設定し、中間面談、思想確認面談の機会を増やす。状況に応じて3か月に1回を目指す。リーダー主体の研修の実施。経験の浅いスタッフが多いため、慌てず少しずつ業務の改善を進める。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。